

北秋田市
市外在住者における
移住定住に関する
アンケート調査報告書
(未定稿)



目次

I. 調査の概要	- 2 -
1. 調査の目的	- 2 -
2. 調査の内容	- 2 -
3. 調査方法	- 2 -
4. 回収結果	- 2 -
5. 集計にあたって	- 2 -
II. 調査結果	- 3 -
1. あなた自身のことについて	- 3 -
2. Uターンの可能性について	- 5 -
3. 結婚、子育てについて	- 7 -
4. 市外に住んでみて、北秋田市が良いと思ったこと	- 9 -
5. 市外に住んでみて、北秋田市のここを直したほうが良いと思うところやこうして欲しいと思うところ	- 11 -
5. 北秋田市に対するご意見・ご要望など	- 13 -

I. 調査の概要

1. 調査の目的

北秋田市に在住していたが転出した方に今後の移住定住意向について伺い、今後の北秋田市へのUターンの可能性及び移住定住に向けた方策を検討するために調査を実施する。

2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) Uターンの検討・希望について
- (3) 結婚、子育てについて
- (4) 北秋田市のよいところ
- (5) 北秋田市の直した方がよいところ
- (6) 市に対する意見、要望

3. 調査方法

- (1) 調査対象 平成 24 年 3 月 21 日～平成 27 年 3 月 31 日までの間に北秋田市から転出された方で昭和 55 年 4 月 1 日以降に生まれた方 300 人
- (2) 抽出方法 平成 27 年 7 月 1 日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (4) 調査期間 平成 27 年 7 月 10 日（金）～平成 27 年 7 月 24 日（金）

4. 回収結果

- (1) 回収数 48 人
- (2) 回収率 16%

5. 集計にあたって

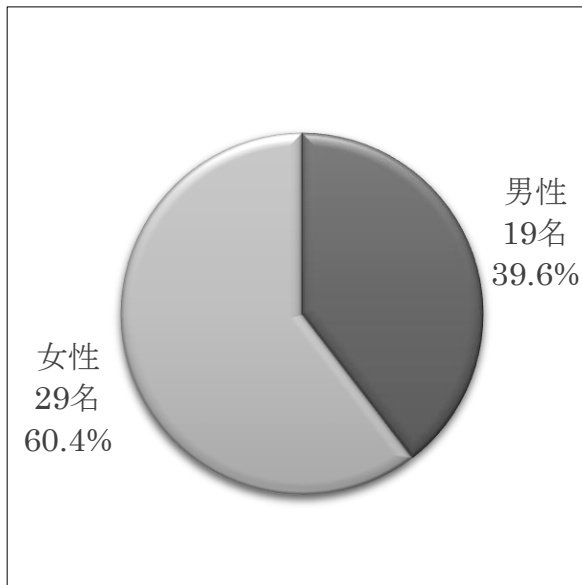
調査結果の数値は、原則として百分率（％）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも 100.0％になるとは限りません。

複数回答については、回答項目ごとに算定しているので、合計数値は 100.0％にはならない場合があります。

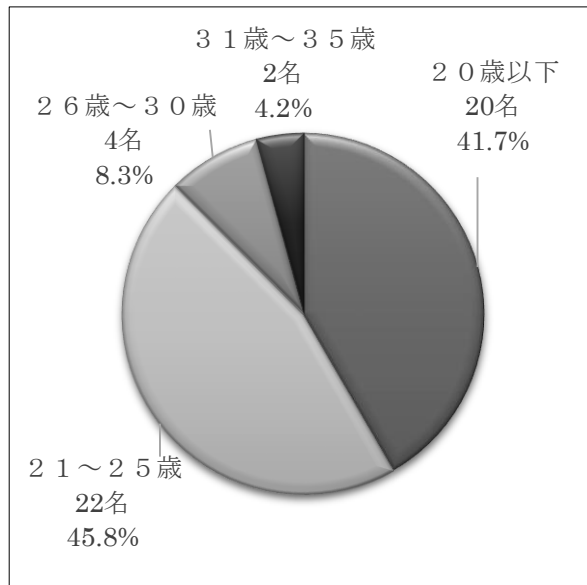
Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の属性について

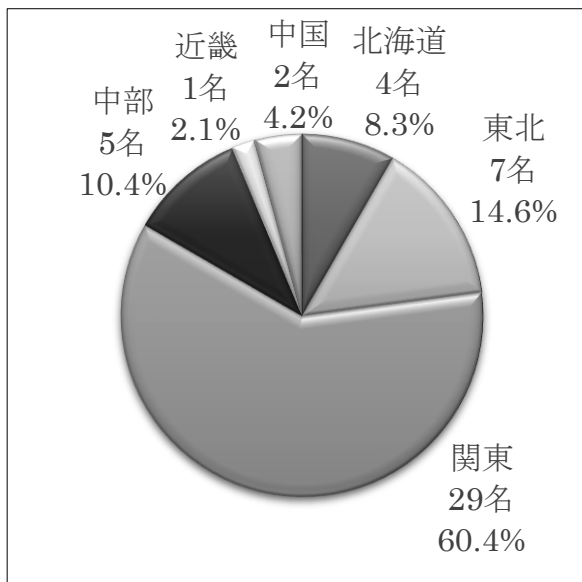
(1) 性別



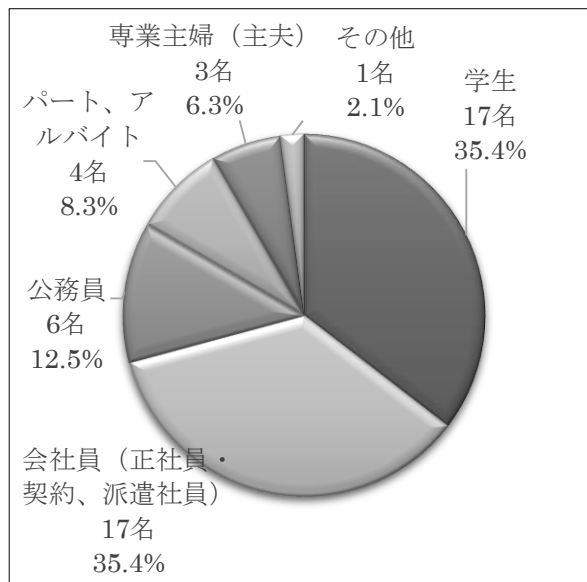
(2) 年齢



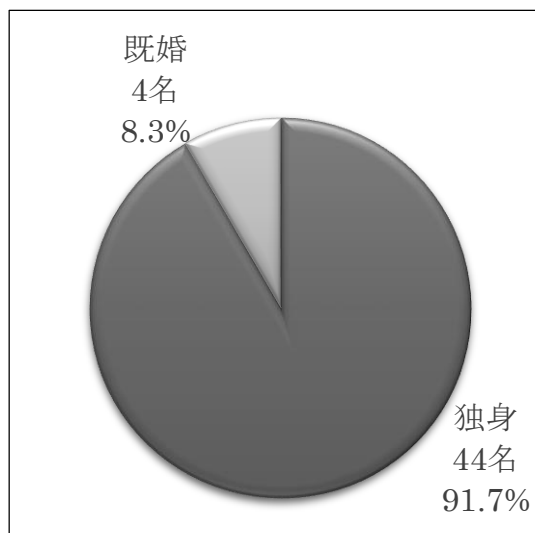
(3) 現在の居住場所



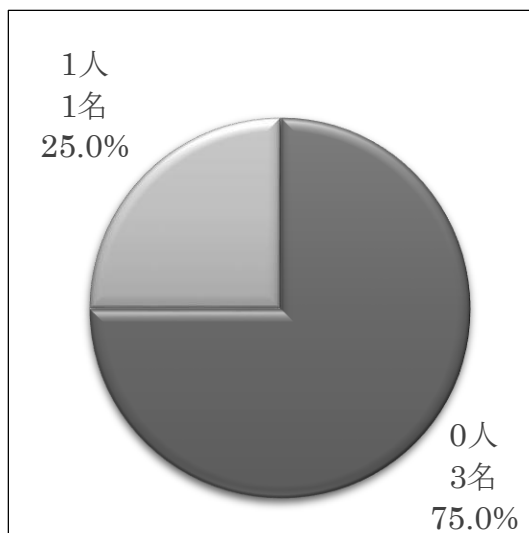
(4) 職業



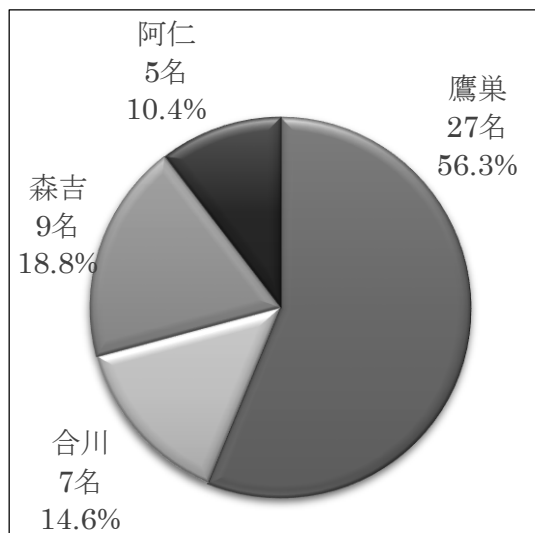
(5) 婚姻状況



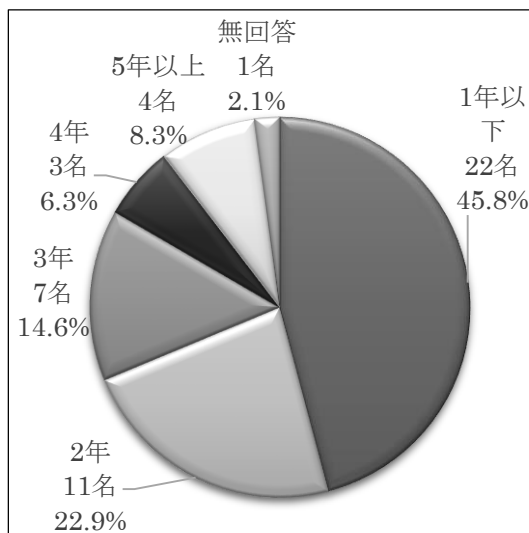
(6) 子どもの数



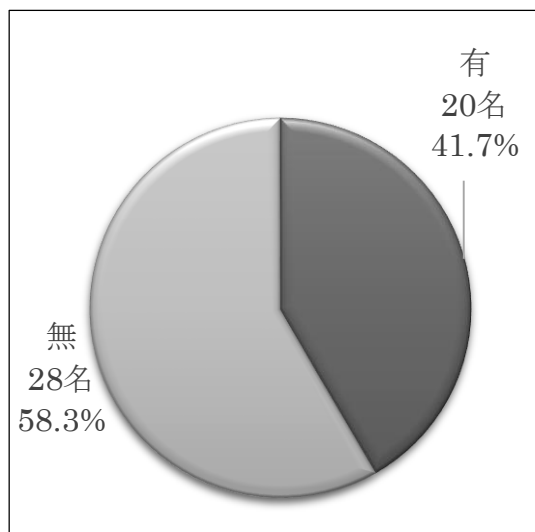
(7) 出身地区



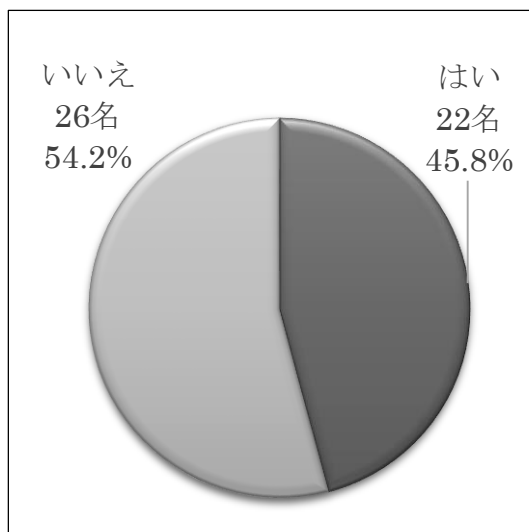
(8) 転出後の経過年数



(9) 奨学金受給経験有無



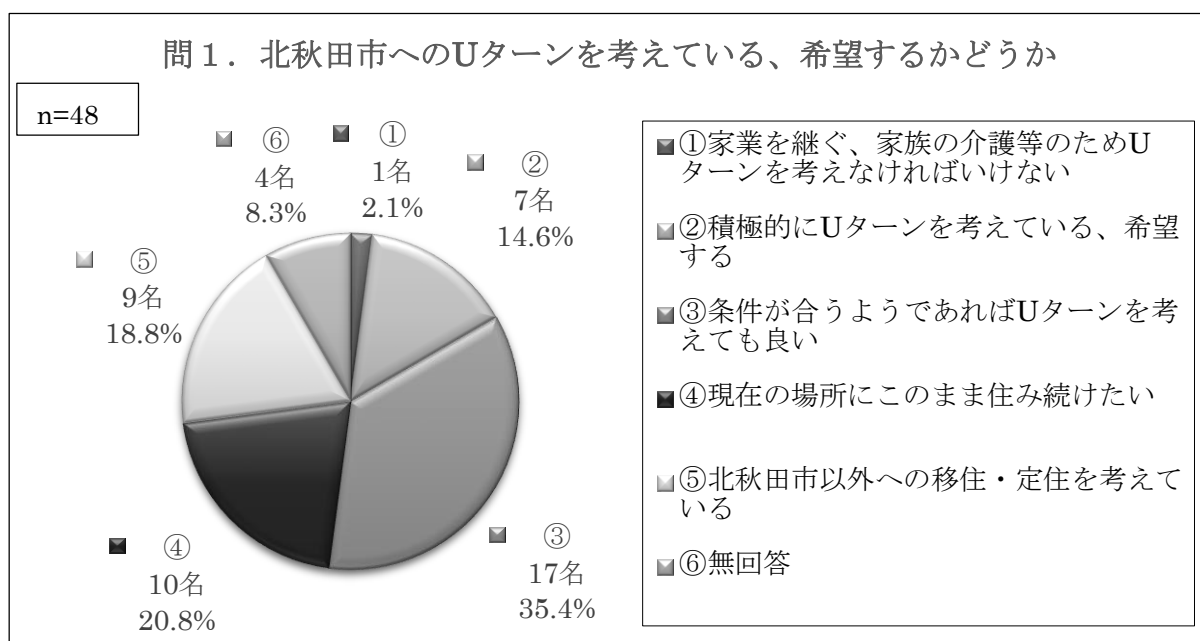
(10) 市のホームページ閲覧有無



2. Uターンの可能性について

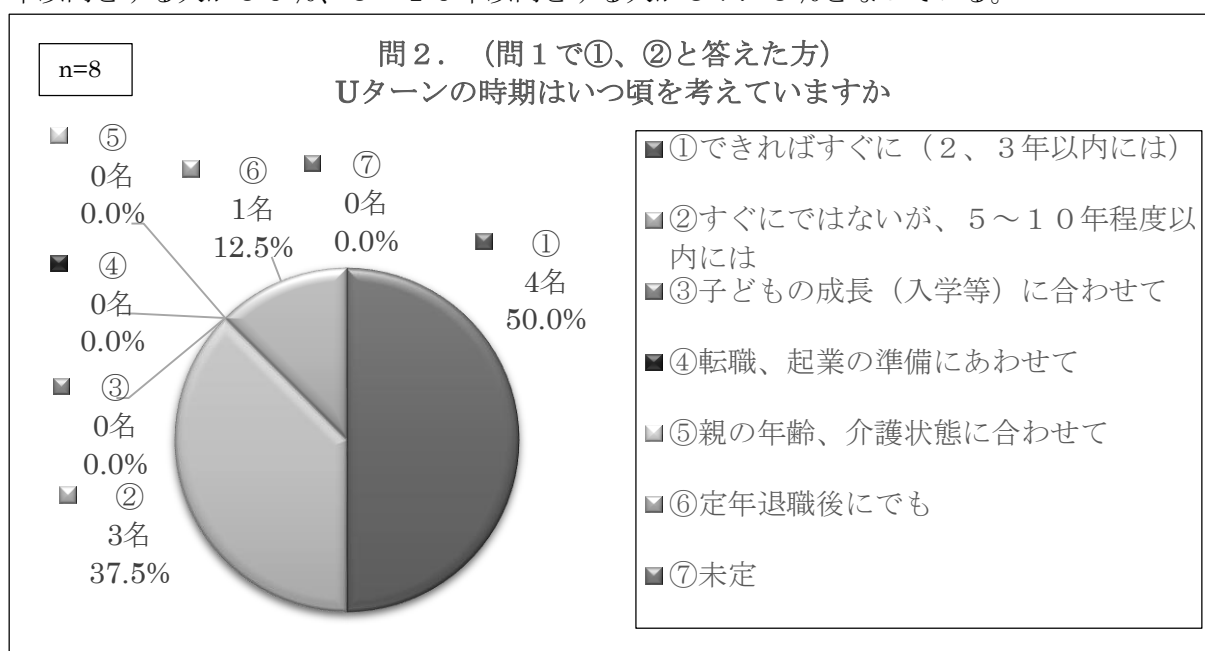
(1) Uターンに対する意向

Uターンを考えている割合（①、②と回答した割合）は16.7%であり、条件により考えても良いとする割合（①～③と回答した割合）まで含めると52.1%とおおよそ半数である。



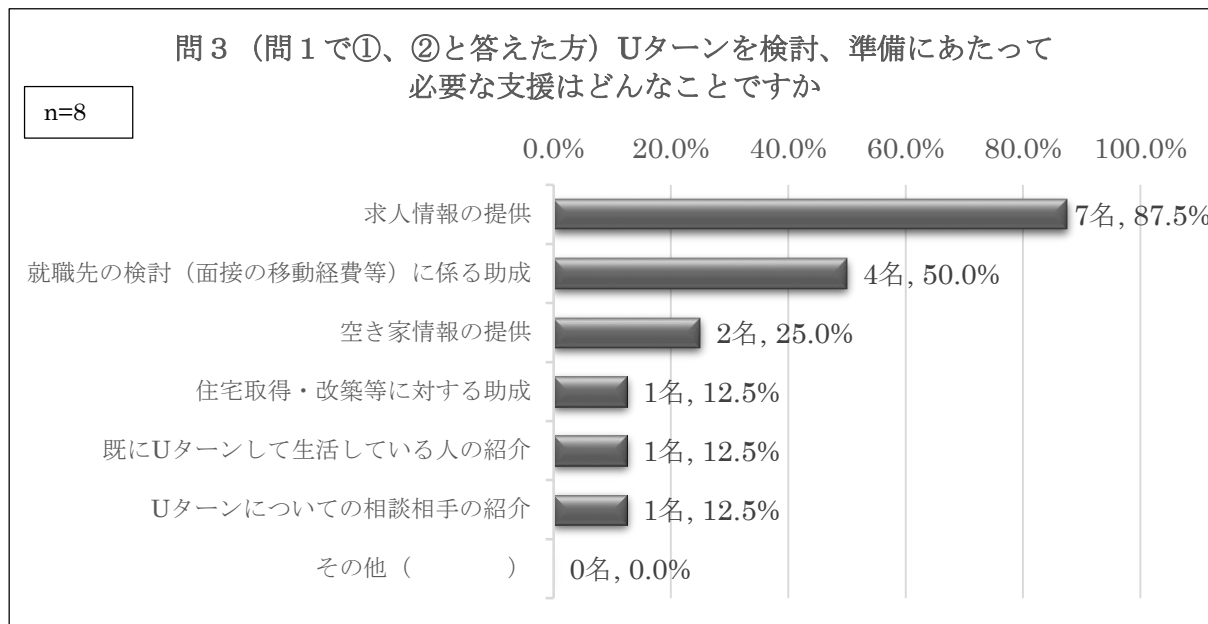
(2) Uターンの時期

Uターンを考えている人（（1）の①、②と回答した人）のUターン時期については、2、3年以内とする人が50%、5～10年以内とする人が37.5%となっている。



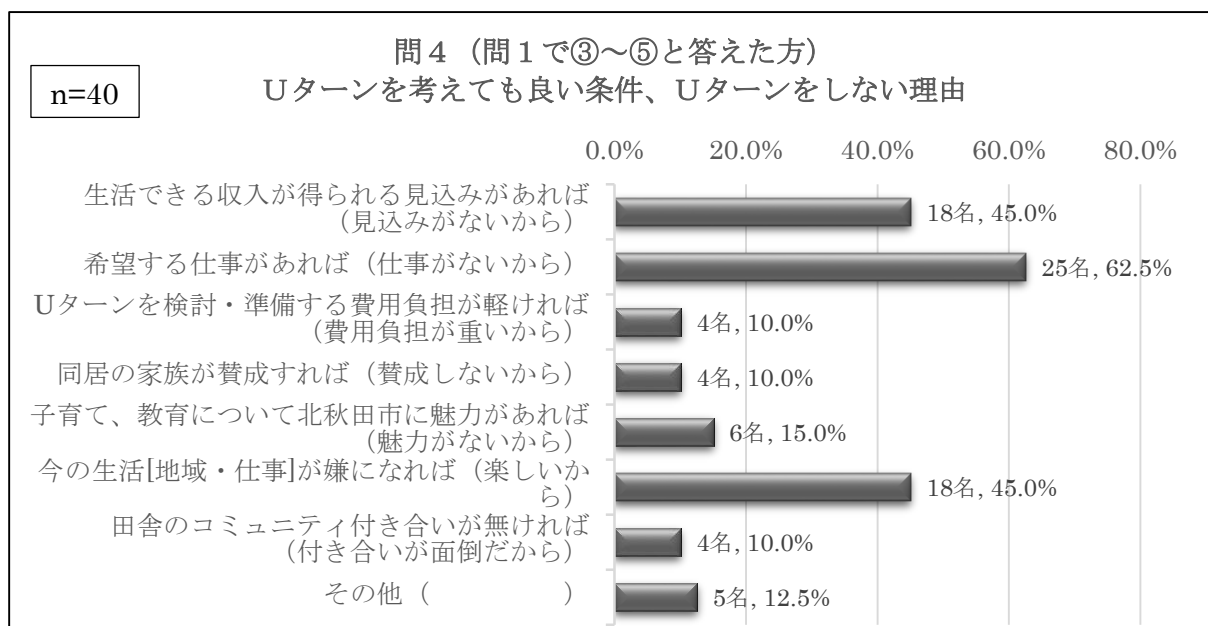
（３）Ｕターンを検討する際に必要な支援

Ｕターンを考えている人（（１）の①、②と回答した人）にとって必要な支援については、「求人情報の提供」が８７．５％と最も多く、「就職先の検討に係る助成」５０．０％、「空き家情報の提供」２５．０％と続いている。



（４）Ｕターンを考えても良い条件、Ｕターンを考えない理由

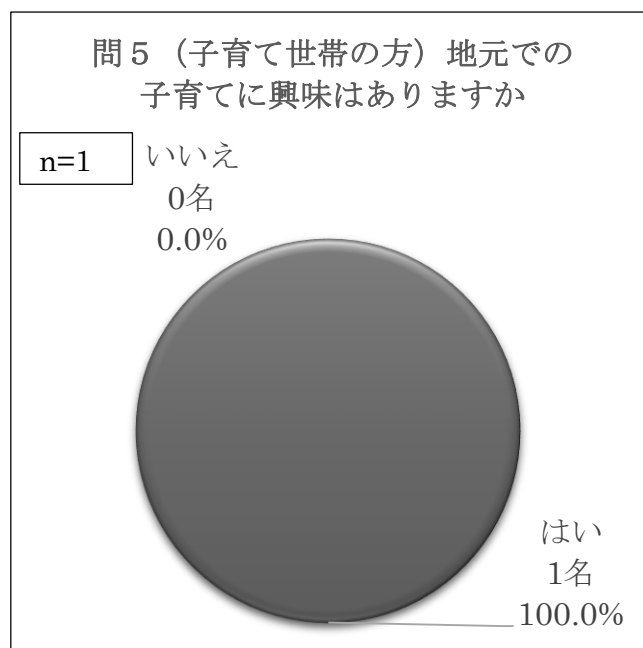
条件によってはＵターンを考えても良い、又はＵターンを考えない人（（１）の③～⑤とした人）において、Ｕターンを考えても良い条件、Ｕターンを考えない理由としては、「希望する仕事があれば（仕事がないから）」が６２．５％と最も高く、「生活できる収入が得られる見込みがあれば（見込みがないから）」が４５．０％、「今の生活が嫌になれば（楽しいから）」が４５．０％と続いている。



3. 結婚、子育てについて

(1) 子育て世帯の地元での子育ての関心

子育て世帯が回答結果として1人しかいない状況であり、その方が地元での子育てに興味があると回答していることから、地元での子育てに興味がある割合は100%となっている。

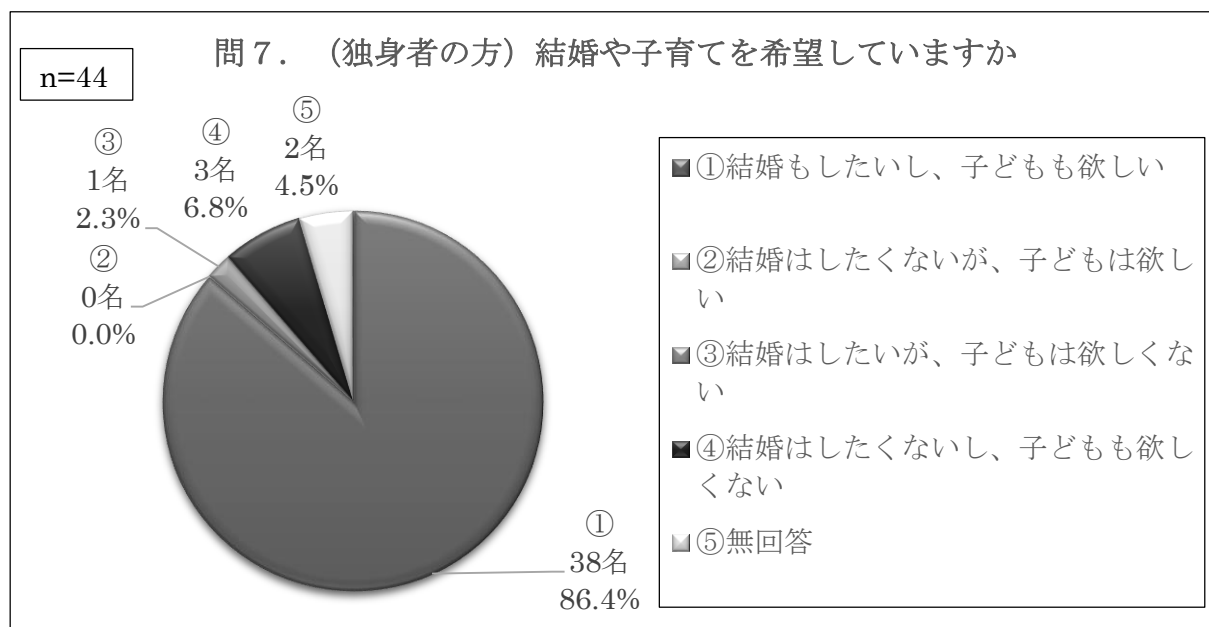


(2) 子育て世帯が子育てにあたって一番困っていること

子育て世帯が回答結果として1人しかいない状況であり、その方が子育てにあたって困っていることは「特になし」と回答している。

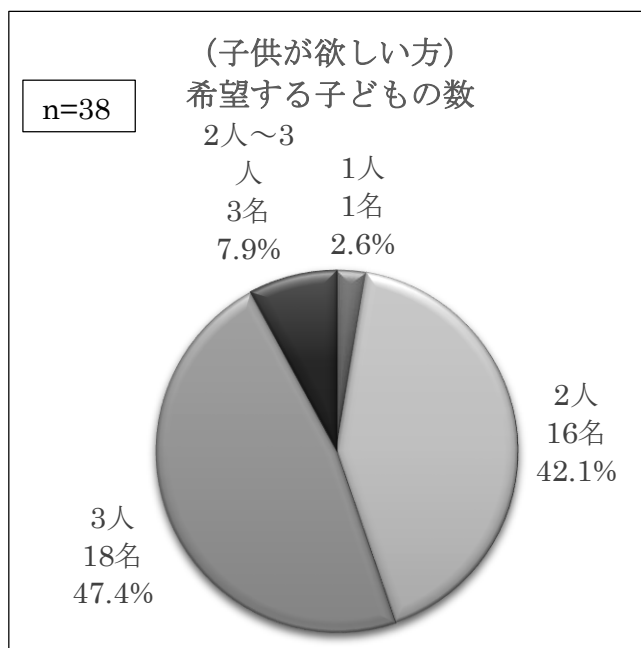
(3) 独身者における結婚や子育ての意向

結婚もしたいし、子どもも欲しいとする人が86.4%と大半を占め、子どもは欲しくないとする人(③、④の合計)は9.1%に留まる。



(4) 希望する子どもの人数

子どもが欲しい方((3)で①、②と回答した人)において、希望する子どもの数としては、1人とした方が2.6%に留まり、その他97.4%は2人あるいは3人を希望している。



(5) 結婚したくない、子どもが欲しくない理由

結婚したくない、子どもが欲しくない理由としては、経済的な理由及び自由が良いとする理由があげられている。

問：結婚したくない（子供を欲しくない）のはなぜですか

- 経済的に厳しい。自分の事だけで精一杯。
- 自由がいいので。
- お金がない。

4. 市外に住んでみて、北秋田市が良いと思ったこと

市外に住んでみて北秋田市が良いと思った点としては、自然の良さについて、人の優しさ等が中心にあげられている。

- お米が美味しい。地域も教育の場となっている。(地域と学校が連携している)
- 空港に近いこと。買い物できる場所が近い。
- ずっと住んでいたから住みやすい。平和・静か(騒音がしない)。
- のどかで平和なところ。
- のんびりした街の雰囲気が心地良い。
- ゆっくりしていて住みやすい。
- 近隣住民とのかかわり、安心感。
- 空気・水・野菜がおいしい。時間に追われることなくゆっくり暮らせる。自然が豊。人が温かい。ほっとする。
- 空気がきれい。水が美味しい。
- 空気が良い。地域の人優しい。(コミュニケーションが取りやすい)
- 喧騒が無く静か。空気がきれい。友人が多い。
- 四季がしっかり感じられる。梅雨が短い。
- 自然が近くにあるところ。
- 自然が多いのがいい。
- 自然が多く、のびのびしている。
- 自然が多くて落ち着く。
- 自然が多く落ち着く。
- 自然が豊。友人がたくさんいる。人が優しい。
- 自然が豊かである。空気が良い。
- 自然が豊だし、人間関係でも温かみがある。
- 自然が豊で、地域での仲も良い。
- 自然の豊かさ。人の温かさ。
- 自然の豊かな所です。市外に住んでいて北秋田市を思い出したとき、きれいな夕日や自然の風景を思い出し癒されることが多い。
- 自然豊かで、人が優しいところ。
- 樹木が多い。空気がきれい。地域との関係性が良い。
- 車の運転が優しい。歩行者を優先してくれる。新潟はスキがあれば車がぐいぐいくるので嫌

- い。
- 周りの人が温かい。親切。
 - 信号が少なく、止まらずに自転車で遠くまで行ける。車の往来が少なく平和。夏が涼しい。
 - 人が温かい。自然豊か。
 - 人が温かい。住みやすい。
 - 人が温かい。食べ物が豊富。おじいちゃんおばあちゃんがかわいい。
 - 人付き合いが良い。
 - 静かに暮らせる。親身。自然が多くゆっくりできる。
 - 地域の人々みんなが温かく緑が多いところ。空気・水・野菜がおいしいところ。なんだか安心感があるところ。修学旅行のCM
 - 地元の祭りが残っている。少人数での質の高い教育。田舎らしさ
 - 田が多く、自然がいっぱいなところ。
 - 田舎特有の空気があり自然も豊か。自分に子供ができたならそういった環境下で遊ばせてあげたい。あとは人とのコミュニケーションが多い。
 - 東北らしい、静かなところ。地域文化(祭りなどの行事)
 - 文化が合わない。地元で可能であれば住みたい。
 - 暮らしやすい。地域の人々が皆親切。行事等で触れ合える。
 - 夜間の騒音がなく静かであること。山や川、海に車ですぐ行くことができ気軽にリフレッシュ可能。
 - 野菜が美味しい。大きな公園がたくさんある。
 - 誘惑が少ないし、北秋田市に居たらお金が貯まりそう。
 - 住民税が安い。
 - 食べ物がおいしい。

5. 市外に住んでみて、北秋田市のここを直したほうが良いと思うところやこうして

欲しいと思うところ

北秋田市のここを直したほうが良いと思うところ、こうして欲しいところについては、地元PR、娯楽施設・お店・駅前、公共交通・道路、雇用等が主にあげられている。

【地元PR】

- 地元アピールが少ないので、増やしてほしい。
- もっと北秋田市をアピールして欲しい。
- 神奈川で出会った人々は、秋田というと、なまはげ・きりたんぽ・秋田美人ということは知っていてくれたので、秋田全体が多くの人に「行ってみたい」と思ってもらえるようにPRしたらいいと思う。バターもちはお土産でも人気なので広まってほしい。
- 秋田県だけでも知名度が少ないので、綴子の太鼓やバターもち以外にも、何かPRできる物や活動して欲しいです。

【娯楽施設・お店・駅前】

- 若者が集まれる場所を作った方が良い。(アウトレットモール・ラウンドワン・映画館等)
- 娯楽施設が少ない。(カラオケ・映画館)
- 若者が遊べる場所を増やしてほしい。ショッピングモールやデートしやすい所等自然を生かしたデートスポットなどを上手く作ってほしい。
- 駅前をもっと明るく、活性化させたほうがいい。
- 店を増やしてほしい。洋服店や食べ物を売る店等。
- 帰省しても出かけるところがスーパーくらいしかないので、1泊くらいしか滞在しない。
- 鷹巣駅前に活気が欲しい。シャッターの数をできるだけ減らす。(お店・自営業を増やす)
- 鷹巣駅前のシャッター通りの改善と活性化。
- 大型ショッピングセンターに頼っている所。
- 店が少ない。街灯が少ない。
- 店を増やしてほしい。電車の数を増やしてほしい。
- 開いていない店が多い。
- さびれた街並み。外観。

【公共交通・道路】

- 車が無ければ生活が不便。電車など、時間に縛られてしまう。
- 交通の便(電車)。若者向けの店。
- 交通が不便
- 交通の便。
- 交通の便をよくして、もっと店・コンビニ等を増やしてほしい。
- 電車代が高い。商店街が閑散としすぎ。
- 公共交通機関の充実。全体的に閉鎖的。
- 交通の便が悪い。仕事が少ない。
- 交通が不便。子供世代は社会に出て自分の車を持つまでは車を家族にお願いするしかなく、そうすると北秋田市に帰ってきたり、定住したいとは思わない。
- 以前やっていた飛行機代の補助があるといい。飛行機に限らずバスなどもできるとなといい。

- 道路環境が悪い。交通機関の充実(隣接する市とも行き来しやすい)。医療機関の充実。
- 電車、バスの活用。知名度を上げるための活動の仕方。
- 公共交通機関及び道路などが悪く不便に感じられる。

【雇用】

- 就職先が少ない。収入が少ない。何よりもこの2つが原因で市外へ出て行く人が多いと思う。
- 若い人がどんどん働けるような場所を増やす。商業施設を増やし、いろいろな業種の企業を増やし老若男女が働きやすい環境があれば良い。
- 働く場所が少ない。自分は工業系に働いているので、北秋田市でもいろいろな求人を増やしたら良いと思う。
- 仕事があれば北秋田市で働きたいが、希望する職業の募集人員が少なく今は関東で経験を積んでいる。
- 仕事が少ない。給料が安い。
- 基本給が安いので上げてほしい。
- アルバイトの時給が安い。
- 雇用が無いところを直してほしい。
- 求人情報の提示。若い人を求めているということをもっとアピールしたら良いと思います。

【その他】

- 居住希望者を増やす為の誘致・方策・それに伴う施設の建設。
- 高齢者目線の政策で、若者がずっと住みたいと思う魅力的な街ではないと思います。高齢者を大切にすることは良いことだと思いますが、若者をないがしろにするのは良くないと思います。若者が暮らしやすい市にしてください。
- 「ポイ捨てをしない」との呼びかけを広めてほしい。

6. 北秋田市に対するご意見・ご要望など

【Ｕターンの意思、雇用改善、良いまち】

- 今は東京にいますが、地元の北秋田市が大好きです。これからの北秋田を支えていくのは、私たちのような若者だと思います。私は5年程東京に住んでから地元に戻るつもりでいるので、同じ考えの若者がたくさん居たらいいなと思います。これからの北秋田市に期待しています。
- 私は保育者になることを目指しています。今は県外で学んでいますが将来的には秋田に戻り地元の保育に貢献したいと考えています。少子高齢化が進み就職が厳しくなっているとよく聞きます。2年後秋田に戻ることができる環境があればいいなと思っています。私自身も努力しますが、北秋田市ももっと元気に明るく賑わってほしいです。期待しています。
- 私自身県外で就職したのも、秋田県には職及び募集人数がわずかであった為県外で就職したというのが事実です。アピール等宣伝が必要なのではと感じる。もちろん私自身も調べる等の努力も必要ということは承知しています。
- 秋田県、北秋田市に帰ってきたいと考えていても、仕事場が少なくまた選択も出来ない。子供をすくすく育てる場としてはとても良いと思いますが、やはり仕事場がないと帰って来ようという考えにはならないと思います。
- 早く地元に戻りたい。もっと働く場所を。内職できる仕事があってもいいかなと思う。
- とにかく働く所がほしい。月20万は確実にほしい。
- 北秋田市の良い所は左記に記載したように沢山あるはずですが、なにより収入が少ないことが戻りに戻れない理由です。あとは、人付き合いが面倒に感じることも都会では、そういった面倒な付き合いがなく、暮らしやすいとすら感じます。いずれは戻りたいと思いますが。
- 旧鷹巣町からこちらに住んで確かに充実しているとは思いますが、実家や地元に戻りたくなることもしばしばあります。僕自身こっちで何か出来るか考えていますし、北秋田市はとても良い所なので、もっと多くの人に知って欲しいと思っています。人口減で大変かと思いますが、若者の帰ってくる町になればと思います。私は結婚していますので戻り住むことはありませんが、帰省時は自然の素晴らしさに癒されています。
- 北秋田市はとてもいい市です。いつか帰りたいと思っています。どんどん素敵な市にしていって下さい。
- 良い街だと思います。
- 良さを活かした人の誘致をする機会を作れば、街並みもきれいに美しくなると思う。このようなアンケート等の取り組みが、北秋田市の活性化につながればと心から思う。

【都市化、行事・イベント増加】

- もう少し都市化し、自然が多い所は残していったほうが良いと思う。
- もっと活気のあるまちづくりをしてほしい。年齢を問わず参加できるマラソン大会などに力を入れてほしい。
- 駅前がさびれてきて悲しい。お祭りや花火大会も若者達の活気が感じられなくなってきたので、行事で盛り上げる工夫をしてほしい。
- 大きめの行事を増やせないか。
- 私自身お酒が好きなので、飲食店や居酒屋・バー等繁華街ができればいいなと思っています。
- 通学費の補助・企業の誘致・若者向けのイベントの開催(街コン、フェスタ等)。このようなイベントを毎年開くことによって、北秋田市の知名度も上がっていいと思います。

【その他提案等】

- せっかく空港が地元にあるのだから、関東の小・中学校などと相互交流を積極的に行うのはどうだろうか。ホームステイや郷土料理の調理体験等田舎ならではの企画を関東の児童に提供することで、後々の移住などにも繋がっていくのではないのでしょうか。(旧合川町で行われていたまとび学園のような内容で)
- まず秋田県が自殺率全国1位という点や、日照時間が短くうつになりやすいという点が、将来住む際に問題になりそうだと思います。妻がうつにならないかという不安もあります。日照時間など気候の問題はどうにもならない為、メンタルケアやブラック企業の取り締まりをしっかり行い、自殺者が減る取り組みを行ってほしいです。
- 基地があれば良いと思う。
- 市の非常勤として2年勤めていたが、勤務時間が足りず新しい職場で経験年数に加算されなかった。北秋田に帰らずに短大卒業後上京すればよかったと後悔している。
- 市役所の対応(電話等)が悪いので、人材育成に頑張ってください。